

(様式2)

### 3. 事後評価の実施

#### (1) 実施時期

令和8(2026)年4月

#### (2) 評価の方法

事業完了後、栃木県教育委員会事務局施設課で事後評価を実施した。  
結果については、本県のホームページにて公表する。

### 4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は、達成できた。

### 5. 各目標の達成状況

#### (1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当なし

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当なし

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当なし

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

老朽化した盲学校小学部高学年棟において、トイレの全面改修を実施し、トイレ環境の改善を図った。  
学悠館高等学校の余裕教室を改修し、新たに夜間中学(とちぎ学びの夢学園)を設置した。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

該当なし

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

該当なし

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	整備方針				事業完了 年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
		事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
盲学校(小中)	(4)	大規模改造(トイレ)	校		R7.3～R7.3	R8.3.18		
とちぎ学びの夢学園	(4)	学びの多様化・夜中(廃校・余裕教室等改修)	校	R	R7.3～R7.3	R7.10.10		